

平成 30 年 9 月 6 日
大阪管区気象台

平成 30 年 9 月 3 日から 5 日にかけての台風第 21 号による
暴風と大雨、高潮、高波に関する近畿・四国地方の気象速報

台風第 21 号の影響で、近畿・四国地方では暴風と大雨、高潮、高波になりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

台風第 21 号は、8 月 28 日 09 時に南鳥島近海で発生し、急速に発達しながら日本の南海上を西進から北西進し、30 日 15 時には「非常に強い」勢力となり、31 日 09 時にはマリアナ諸島付近で「猛烈な」勢力に発達しました。その後、高知県を暴風域に巻き込みながら北上し、非常に強い勢力を保ったまま 9 月 4 日 12 時頃徳島県南部に上陸しました。その後も北に進み、14 時頃には兵庫県神戸市付近に上陸し、15 時には日本海海上へ抜けました。台風が非常に強い勢力を保ったまま上陸するのは平成 5 年台風第 13 号以来です。

この台風により、4 日には近畿・四国地方の広い範囲で暴風を伴い大雨となり、3 日 14 時から 5 日 09 時までの総降水量は、高知県馬路村魚梁瀬で 328.5 ミリを観測し、1 時間最大降水量は、高知県田野で 4 日 10 時 01 分に 92.0 ミリを観測しました。

また、大阪府関西空港で最大瞬間風速 58.1 メートルを観測し、年間を通じての第 1 位を更新しました。また、台風の接近に伴って、潮位が急上昇し、大阪（大阪府）、神戸（兵庫県）、御坊、白浜、串本（以上、和歌山県）、阿波由岐（徳島県）では、過去の最高潮位を超える値を観測しました。

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20180906_kanku.pdf

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（6 日 14 時現在）。
そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 山本
電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121